

# 分科会開催報告書

報告日 令和3年 9月 2日(木)	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 150回 浮雲俳句会
開催日時 令和3年 8月 29日(日) 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター晴嵐かなざわ一第一会議室
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女5名 合計14名 欠席者0名	

## 実施内容

第150回例会は、兼題「夢」を入れた一句。当季雑詠3句。合計4句。

句会は、はじめに、太田重九会員による選句の披講の後、全会員それぞれが、特選句に選んだ句の選評をした。続いて、選者による秀句3句の発表と選評を行った。又、全会員で特選句を8句選んだ。

最後に、月当番による添削披露や、作品に対する質問や意見を述べ合った。又、9月の例会の会場が使用出来ない為、話し合いの結果、メール句会をすることに決まった。

特選句	閉ぢられぬ傘の危ふさ原爆忌	十九
	老いらくの夢さまよへる秋野原	十九
	野の風を葉陰にとどめ葛の花	和女
	老いも末明日の夢追ふ万年青の実	重九
	赤蜻蛉遊ぶ園児の輪の中へ	とも女
	亡き母に尋ねてばかり盆支度	春駒
	日と風の織りなす芒銀ひといろ	祥代
	白木槿今日の一日を全うす	あきえ

選者による秀句	夢に夢重ねて八十路秋立ちぬ	あきえ
	秋の蝶翅たたみつつ夢は野に	和女
	新涼や素肌に触るる天の息	和女

## 次回の予定

令和3年9月26日(日)に予定していた「151回例会」は、会場の確保が出来ず、メール句会となった。投句は、兼題の「星」を入れた一句と当季雑詠3句の計4句。投句締切は9月12日(日)。選句表送信は9月14日(火)。選句5句送信は9月18日(土)。点数、特選句、秀句のまとめは9月20日(月)の予定。